BumpRecorder Web

地図上からデータをダウンロードする方法

(2018.7.5)

バンプレコーダー株式会社

目次

1. 概要	1
エリア選択の使い分け方	1
2. 3種類のエリア選択方法	2
矩形	2
ポリゴン	
ライン	5
3. ダウンロードデータの中身について	7
3-1 「矩形」または「ポリゴン」でデータダウンロードの場合	7
3-2 「ライン」でデータダウンロードの場合	9
A. 個別データ	
B. 月間統計データ / 四半期統計データ / 年間統計データ	
C. 合計	14

1. 概要

地図上で選択したエリア内のデータを一括してダウンロードできます。また、 各種指標(IRI など)を統計データやグラフでダウンロードも可能です。 エリア選択の方法は3種類あり、それぞれ特徴が異なります。

: まとめて広範囲のデータダウンロードに最適 矩形

ポリゴン:広範囲かつ不要なデータを除いたダウンロードに最適

ライン :細かく路線と走行方向を指定したデータダウンロードに最適で、 統計データもダウンロード可能

エリア選択の使い分け方

「矩形」「ポリゴン」でエリア選択をした場合、走行方向に関係なく、エリア 内のデータを集計します。

そのため、交差点で交差するデータや別方向のデータを含みたくない場合は 「ライン」を用いてのダウンロードがオススメです。



凡例 → ダウンロードされるデータ → ダウンロードされないデータ

2. 3種類のエリア選択方法

矩形

地図上で2点をクリックして矩形のエリアを選択します。

①「矩形」を選択

②地図上で2点をクリック(矩形の対角を選択)

- ③「データダウンロード」を選択
- ④「解析」ボタンをクリック



「解析」ボタンをクリックすると、地図上に矩形が表示され、 矩形内のデータが自動的にダウンロードされます。



ポリゴン

地図上で複数点をクリックして多角形のエリアを選択します。

①「ポリゴン」を選択

②地図上で複数回クリックし、多角形を描く

- ③「データダウンロード」を選択
- ④「解析」ボタンをクリック



「解析」ボタンをクリックした後、 ポリゴン内のデータが自動的にダウンロードされます。

地図上で多角形を描くときは、終点でダブルクリックすることで 選択エリアを確定することができます。



※ポリゴン修正の方法

①「修正」ボタンをクリック

②頂点をドラッグで移動



ライン

地図上で複数点をクリックしてライン型のエリアを選択します。

①「ライン」を選択

②地図上で路線に沿って複数回クリックし、ラインを描く

- ③「データダウンロード」を選択
- ④ダウンロード種別の中から選択
- ⑤「解析」ボタンをクリック



「解析」ボタンをクリックした後、 ライン内のデータが自動的にダウンロードされます。

地図上でラインを描くときは、終点でダブルクリックすることで ラインを確定することができます。



※地図上に描いたラインを保存する方法

再び同じラインを地図上に描くことができるので、同じ路線・区間の データ解析を継続して行いたい場合に活用できます。

①ラインを確定した状態で「保存」ボタンをクリック

②CSV ファイルが自動的にダウンロードされる

③「読込」ボタンからダウンロードした CSV ファイルを読み込む





クリック地点の緯度経度と地点間距離の記録された表形式です。

エリア選択(○ 矩形 ○ ポリゴン	💿 ライン	修正	3	
地点1 Latitude	e			保存	読込
地点 2 Latitude	e Longitude	Clear	Distance	=3184m	
解析種類 選択	地点のヒストグラム	4	解析		

※ライン修正の方法

①「修正」ボタンをクリック

②頂点ドラッグで移動



3. ダウンロードデータの中身について

「矩形」または「ポリゴン」の場合と「ライン」の場合でダウンロード内容 が異なります。また「ライン」では統計データをダウンロードできます。

3-1「矩形」または「ポリゴン」でデータダウンロードの場合

ダウンロードされたフォルダには、3つのファイルが含まれています。

- Section.txt : 区間毎に評価した各種指標(IRI、平たん性σ、 測線ひび割れ率、LT 値など)のデータ
- 2. BumpIndex.txt:特定の点を表すバネ下の段差高(路面プロファイルに 水糸をあてがう時の最大の深さ)のデータ
- 3. BumpData.txt : 特定の点を表すバネ上の段差高のデータ

Section.txt のファイルフォーマット

user_id	データをアップロードしたユーザーの ID
datetime	計測の日時
devicetime	計測時に OS が示していた時刻
meshsize	メッシュサイズ
latcode	緯度メッシュ番号
loncode	経度メッシュ番号
lat1	算出区間の起点側の緯度
lon1	算出区間の起点側の経度
lat2	算出区間の終点側の緯度
lon2	算出区間の終点側の経度
1	区間長[m]
speed	区間内平均速度[m/s]
iri	IRI[m/m]
jri	平たん性σ[mm]
crack	測線ひび割れ率[%]
linearity	直線性σ[mm]
mci	MCI
pcr	PCR
lt_x	左右方向の乗り心地
lt_z	上下方向の乗り心地

BumpIndex.txt のファイルフォーマット

user_id	データをアップロードしたユーザーの ID
datetime	計測の日時
devicetime	計測時に OS が示していた時刻
straight_length	路面プロファイルにあてがう水糸の長さ(2m, 10m, 15m)
latitude	段差の位置に緯度
longitude	段差の位置経度
bump_height	段差高[m] 路面プロファイルに水糸をあてがう時の最大の深さ
bump_length	段差長[m] 最深部から水糸と路面の接点までの近い側の距離
bump_width	段差幅[m] 水糸と路面が接する2点の距離

speed	区間内平均速度[m/s]
lat_from	算出区間の起点側の緯度
lon_from	算出区間の起点側の経度
lat_to	算出区間の終点側の緯度
lon_to	算出区間の終点側の経度

BumpData.txt のファイルフォーマット

user_id	データをアップロードしたユーザーの ID
datetime	計測の日時
devicetime	計測時に OS が示していた時刻
latitude	段差の位置に緯度
longitude	段差の位置経度
bumpheight	段差高[m] 周辺路面の山と谷の高さの差
bumplength	段差長[m] 周辺路面の山と谷の場所の水平距離
jerk	段差通過時に観測した上下加速度の最大と最小の差
jerktime	最大加速度と最小加速度の観測時刻の時間差[s]
speed	移動速度[m/s]
bearing	移動方位[度] (北がゼロ度、東が 90 度)

3-2「ライン」でデータダウンロードの場合

ダウンロードされる中身は大きく分けて3グループあり、 5つのダウンロード種別が分類されます。

A.「個別データ」

ライン内の全データの、各種指標(IRI など)をダウンロードできます。

B.「月間統計データ」 / 「四半期統計データ」 / 「年間統計データ」 ライン内の全データを、月間・四半期・年次の単位で、

区間ごとに各種指標の統計、グラフでダウンロードできます。

C.「合計」

ライン内の全データを、全期間で、

区間ごとに各種指標の統計でダウンロードできます。

A. 個別データ

個別では2つのファイルがダウンロードされます。

1. Section.txt : 区間毎に評価した各種指標(IRI など)のデータ

2. BumpIndex.txt:特定の点を表すバネ下の段差高のデータ

「Section.txt」のファイルフォーマット

user_id	データをアップロードしたユーザーの ID
datetime	計測の日時
devicetime	計測時に OS が示していた時刻
meshsize	メッシュサイズ
latcode	緯度メッシュ番号
loncode	経度メッシュ番号
lat1	算出区間の起点側の緯度
lon1	算出区間の起点側の経度
lat2	算出区間の終点側の緯度
lon2	算出区間の終点側の経度
1	区間長[m]
speed	区間内平均速度[m/s]
iri	IRI[mm/m]
jri	平たん性σ[mm]
crack	測線ひび割れ率[%]
linearity	直線性σ[mm]
mci	MCI
pcr	PCR
lt_x	左右方向の乗り心地
lt_z	上下方向の乗り心地
dist_from, dist_to	経路の基点からの距離[m]

[BumpIndex.txt]	のファイルフォーマット
-----------------	-------------

user_id	データをアップロードしたユーザーの ID
datetime	計測の日時
devicetime	計測時に OS が示していた時刻
straight_length	路面プロファイルにあてがう水糸の長さ(2m, 10m, 15m)
latitude	緯度
longitude	経度
bump_height	段差高[m] 路面プロファイルに水糸をあてがう時の最大の深さ
bump_length	段差長[m] 最深部から水糸と路面の接点までの近い側の距離
bump_width	段差幅[m] 水糸と路面が接する2点の距離
speed	区間内平均速度[m/s]
lat_from	算出区間の起点側の緯度
lon_from	算出区間の起点側の経度
lat_to	算出区間の終点側の緯度
lon_to	算出区間の終点側の経度
dist	段差検知区間の距離[m]

B. 月間統計データ/四半期統計データ/年間統計データ

月間・四半期・年間ではそれぞれ、5つのフォルダがダウンロードされます。

1. data フォルダ	: 各種指標の区間ごとの平均、中央値などの
	統計データ(txt 形式)
2 graph フォルダ	: 積算距離が横軸、指標の値が縦軸の
	距離標グラフ (svg 形式)
3. contour フォルダ	:積算距離が横軸、計測月(または四半期・年)が縦軸で、
	算出指標の平均値を黄色、平均の2倍を赤色に色分け
	したグラフ (svg 形式)
4.pdf フォルダ	: 区間毎のひび割れと IRI を総点検実施要領の
	書式で出力 (pdf 形式)
5. text フォルダ	: 各種指標ごとに評価区間全体の値を、

「good」・「mid」・「poor」 3 項目の出現率で表す(txt 形式)

「data」内ファイルのファイルフォーマット

	meshsize	メッシュサイズ
	lat1	算出区間の起点側の緯度
	lon1	算出区間の起点側の経度
	lat2	算出区間の終点側の緯度
基本	lon2	算出区間の終点側の経度
統計量	1	区間長[m]
	speed	区間内平均速度[m/s]
	no	連番(欠番あり)
	dist_from,	怒敗の其よれこの明神
	dist_to	
	iri	IRI[mm/m]
	jri	平たん性σ[mm]
	crack	測線ひび割れ率[%]
+6+=	linearity	直線性σ[mm]
1日1示	mci	MCI
	pcr	PCR
	lt_x	左右方向の乗り心地
	lt_z	上下方向の乗り心地
	avg	平均
七年ケッ	sd	標準偏差
1111示毋の	n	データ件数
初に前里 	min, max	最小、最大
	p010~p090	パーセンタイル値



「graph」には IRI、平た ん性σ、測線ひび割れ率、 直線性σ、MCI、PCR の 統計グラフが含まれて います。

svg ファイルはブラウザ にドラッグすると表示 されます。

「contour」内のグラフ



「contour」には IRI、平 たん性 σ 、測線ひび割れ 率、直線性 σ 、MCI、PCR の統計グラフが含まれ ています。 svg ファイルはブラウザ にドラッグすると表示 されます。

「pdf」内の書式



「text」内ファイルのファイル

	A	В	С	D
1	meshsize=2	good	mid	poor
2	201402	17	83	0
3	201404	44	56	0
4	201405	55	45	0

C. 合計

合計では2つのフォルダがダウンロードされます。

1. data: 各種指標の区間ごとの平均、中央値などの統計データ(txt 形式)

2. pdf : 区間毎のひび割れと IRI を総点検実施要領の書式で表出力(pdf 形式)

※data フォルダのファイルフォーマットは 12ページ参照。

バンプレコーダー 株式会社 〒115-0045 東京都北区赤羽1丁目59-6 ワコー赤羽102 TEL:03-6454-4255 FAX:03-6369-4618